

学籍番号 _____ 氏名 _____ 得点 _____

Q1: 運動方程式が以下の関数で与えられる質点の運動 $x(t)$ を決定しなさい。ただし、初期条件は $t=0$ で $\dot{x}=0$, $x=0$ とする。 x, t 以外の文字は全て定数とする(10×3=30).

(1) $m\ddot{x} = mat$

$$\dot{x} = \frac{a}{2}t^2 + C_1 \quad \text{初期条件より } C_1=0 \quad x = \frac{a}{6}t^3 + C_2 \quad \text{初期条件より } C_2=0 \quad \text{答: } x = \frac{a}{6}t^3$$

(2) $m\ddot{x} = A\cos(\omega t)$

$$\dot{x} = \frac{A}{m\omega} \sin(\omega t) + C_1 \quad \text{初期条件より } C_1=0 \quad x = -\frac{A}{m\omega^2} \cos(\omega t) + C_2 \quad \text{初期条件より } C_2 = \frac{A}{m\omega^2}$$

$$\text{答: } x = \frac{A}{m\omega^2} \{1 - \cos(\omega t)\}$$

(3) $m\ddot{x} = Ce^{-kt}$

$$\dot{x} = -\frac{C}{mk} e^{-kt} + C_1 \quad \text{初期条件より } C_1 = \frac{C}{mk}, \quad \dot{x} = \frac{C}{mk} (1 - e^{-kt}) \quad x = \frac{Ct}{mk} - \frac{C}{mk^2} e^{-kt} + C_2$$

$$\text{初期条件より } C_2 = \frac{C}{mk^2} \quad \text{答: } x = \frac{Ct}{mk} + \frac{C}{mk^2} (e^{-kt} - 1)$$

Q2: 高さ 0 から時刻 0 で鉛直に質量 m の物体を投げ上げる。重力加速度の大きさを g とする。以下の間に答えよ。

(1) 初速度を V として、運動を決定せよ(10).

運動方程式は $m\ddot{x} = -mg$. 解けば $x = -\frac{1}{2}gt^2 + C_1t + C_2$ (C_1, C_2 は任意定数) を得る。初期条件は $t=0$ で $x=0$,

$\dot{x}=V$ だから、代入して C_1, C_2 を決定する。運動は $x = -\frac{1}{2}gt^2 + Vt$.

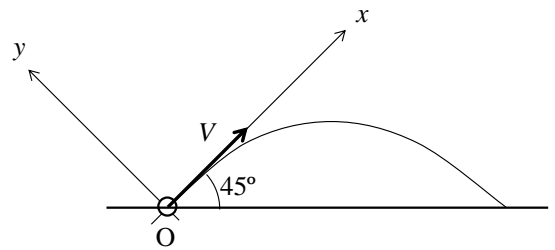
(2) 最高点の高さが H であった。 V を H を用いて表わせ(10).

最高点において $\dot{x}=0$. その時刻は $0 = -gt + V$ を満たす。解いて $t = \frac{V}{g}$. これを x の式に代入すると

$x = -\frac{1}{2}g\left(\frac{V}{g}\right)^2 + V\left(\frac{V}{g}\right)$. この x は最高点 H だから、代入して V について解けば解を得る。

$$V = \sqrt{2gH}.$$

Q3: 水平面から斜め 45° の投げ上げ運動を考える. ただし, 座標系は水平面から 45° 方向に x 軸を取る. 初速度を V , 物体の質量を m , 重力加速度の大きさを g とする. 以下の問に答えよ.



(1) x, y が従う運動方程式を示せ($5 \times 2 = 10$).

$$x: m\ddot{x} = -\frac{mg}{\sqrt{2}} \qquad y: m\ddot{y} = -\frac{mg}{\sqrt{2}}$$

(2) 「物体が再び水平面に達した」という条件を, x, y を用いて表わせ(10).

「水平面」は $x = -y$ という条件を満たす座標. したがって, 「 $x = -y$ ただし $x > 0$ 」が答え.

(3) 投げ上げた時刻を $t=0$ とする. 運動方程式を解き, 物体が再び水平面に達したときの x 座標を求めよ(10).

運動を決定すると, $x = Vt - \frac{gt^2}{2\sqrt{2}}$, $y = -\frac{gt^2}{2\sqrt{2}}$. (2)の条件を代入し, $Vt - \frac{gt^2}{2\sqrt{2}} = \frac{gt^2}{2\sqrt{2}}$ を得る. これを t に

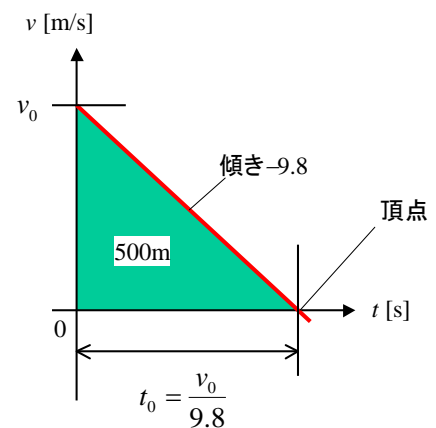
ついて解き, $t = \frac{\sqrt{2}V}{g}$ を得る. この t を x の式に代入すれば, $x = \frac{V^2}{\sqrt{2}g}$ を得る.

Q4: 君は新米の花火職人だ. 親方から, 「500m 上がって, 最高点で爆発する花火を作れ」と言われた. 重力加速度の大きさを 9.8m/s^2 として以下の問いに答えよ.

(1) 打ち上げの初速はどれほどにすれば良いか(10).

この手の問題は $v-t$ グラフを使うと楽.

$$S = \frac{1}{2} \frac{v_0^2}{9.8} = 500 \rightarrow v_0 = 99\text{m/s}$$



(2) 打ち上げ後, 何秒で爆発するように仕掛ければ良いか(10).

$$t_0 = \frac{99}{9.8} = 10 \rightarrow t_0 = 10\text{s}$$